

J-クレジット制度認証委員会 御中

実績確認概要書

平成 27 年 11 月 17 日

審査機関名 株式会社日本スマートエネルギー認証機構

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	メッキ加工工場におけるボイラーの更新による CO2 削減事業
承認番号	JCDM-PJ1318
排出削減事業者名	朝日理化工業株式会社
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構
事業実施場所	朝日理化工業株式会社 愛知県春日井市追進町 1 - 1
事業の概要	本事業は、メッキ加工工場におけるボイラー設備を高効率な設備に更新し、A 重油から低炭素燃料の都市ガスへエネルギー転換することによって、二酸化炭素削減を図るものである。
排出削減量の計画	2012 年度 20 tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 20tCO ₂)
Jクレジット・国内クレジット認証期間	開始日 2013 年 1 月 6 日 終了予定日 2021 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日 (第 2 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	178tCO ₂ (2013年4月1日～2015年3月31日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。 1) 承認排出削減事業計画に従い、高効率の都市ガスボイラが導入されていることを、事前審査における現地視察により確認した。 2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間におけるエネルギー使用実績、月報により確認した。 3) 事業開始日が承認排出削減事業計画通りであることを、事業計画との突合及びエネルギー使用実績により確認した。 4) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法については、承認事業計画に従って、都市ガス使用量が請求書を基に算定されていることを確認した。 2) 都市ガスの使用量については、責任者により東邦ガス請求書の記録・管理が適切になされており、使用量が正確に集計されていることを確認した。 3) 排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等が方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。 4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排

	<p>出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認している。</p> <p>5) その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
<p>算定期間が 2021 年 3 月 31 日を超えないこと</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2015 年 3 月 31 日までであり、2021 年 3 月 31 日を超えないことを確認している。</p>

5. 特記事項

確認した排出削減量(クレジット量)に相当する省エネ量について、原油換算で 0.7k1 であることを確認した。

以上